

特集

平成20年度予算 「くまもとの夢」の実現に向けて



今回の予算は、危機的な財政状況であることから、財政再建に向けた第一歩とするとともに、「くまもとの夢」を実現するための予算としました。六月補正

後予算は、七、二二三億円となり、平成十九年度当初予算に比べ、約1%減となりました。まず、熊本を「稼げる」県にするため、農林水産業の振興、企業誘致による雇用の確保に取り組みます。また、高齢化が進んでいるため、高齢者が長寿を恐れず、長寿を楽しむ社会の構築に努めます。さらには、三年後に迫った九州新幹線の全線開業を見据え、歴史と文化が息づく品格あるくまもとづくりを進めます。このような取り組みは「県民総力戦」で進めてこそ実り多いものとなります。そのために、県政の基本方針となる「くまもとの夢四カ年戦略」を策定します。

子どもたちが夢を抱き、若者が地元で働き、高齢者が安心して暮らせる熊本を築くため、「県民の目線」と「スピード感」を大切にした県政運営に努めて参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



熊本さわやか長寿財団が運営している「さわやか大学校」の皆さん

平成20年度の主な取り組み

熊本の宝・農林水産業を活性化します

- 県産農林水産物を国内外の市場に売り込むため、トップセールスを展開します。
- 近年、増加している耕作放棄地の解消を目指し、集中的な対策を実施します。



「記憶に残る観光地」くまもと観光戦略を推進します



- 「歴史回廊くまもと観光立県」を宣言し、豊かな歴史資産と魅力的な観光資源を最大限に生かします。
- 九州新幹線の開業効果をより一層高めるため、日帰り圏となる関西、中国地方をターゲットに、本県の魅力を発信します。

長寿を恐れない、長寿を楽しむ社会づくりに努めます

- お年寄りが安心して医療や介護を受けることができるよう、病院などが行う療養病床の老人保健施設などへの転換を支援します。
- 平成23年度に開催される「ねんりんピック熊本2011」(仮称)の準備に着手します。

みんなが働けるくまもとにします

- 雇用環境の厳しい県南地域(天草、人吉・球磨、水俣・芦北)において、産業再生や雇用の創出に取り組みます。



半導体関連企業が集積したため、トップセールスを展開します。「くまもとセミコンテクノパーク」(合志市・菊陽町)

- 企業誘致の促進を図るため、トップセールスを展開します。「くまもとセミコンテクノパーク」(合志市・菊陽町)
- 「くまもと夢挑戦ファンド」を創設し、中小企業が取り組む新商品開発や新事業創出を支援します。
- 中心市街地商店街の活性化のため、地域が取り組む空き店舗対策を支援します。
- 半導体関連企業誘致のため、工業団地整備に着手します。また、県南地域での工業団地開発の可能性を調査します。

みんなの気掛かり、医療・福祉の充実に努めます

- 夜間における小児救急電話相談(#8000)時間を延長します。
- 医師不足対策として、自治体病院内保育所の設置支援、熊本大学医学部への地域医療に関する講座の開設、さらには熊本大学医学部の定員増に対する奨学金制度を創設します。

子どもの笑顔があふれる地域づくりに努めます

- 保育所において、多子世帯の保育料の無料化に取り組みます。
- 放課後児童クラブにおいて、夏休みなどの開所時間の延長や障がい児の受入体制を強化します。

ロアッソ熊本を支援します

- サッカーを通して地域に貢献するロアッソ熊本を支援します。

主な記事

- 1 2 特集/平成20年度予算
- 2 新幹線くまもと創(づ)くり
- 3 <コラため情報>あなたの就職したいを応援します!
- 3 県政トピックス・「料理人・土山憲幸(つちやまのりゆき)の熊本流レシピ」
- 4 細川コレクション 永青文庫展示室・来て見てだより